

8月4日

八潮みらいロータリークラブ

ガバナー公式訪問例会(ガバナー卓話)

2016年1月17日から24日まで、私は、米国サンディエゴにて、国際協議会に参加して参りました。そこには、ガバナーとして参考となる様々なテーマについてのスピーチが用意されていました。また、ロータリーにより人生を変えてもらえたと話す何人かの感動的な体験談があり、あらためて、ロータリーが如何に有意義な活動を世界中で行っているかを知ることができました。

国際協議会2日目に、ジョン・ジャーム会長から発表された2016～17年度RIテーマは、「人類に奉仕するロータリー」でした。このシンプルで壮大なテーマで、皆様は何を感じるでしょうか。

ポリオ撲滅活動のように、ロータリーは、既に、世界中で大掛かりな奉仕活動を実践しており、この現状を述べただけのものでしょうか。そうではないはずです。

私たちは、さらに、前進を続けなければならぬ。さらなる人類の幸福のために、平和な世界を築くために、価値観を共有できる仲間を増やし、クラブをより活気あるものにし、明日に向かってさらに発展していかなければならないということの意味するものです。

また、このテーマは、世界中の仲間が人々を救う活動していることに、私たちロータリアンは、誇りを持つべきであるとも語っています。

今年、ロータリー財団100周年の年であり、また、長年の悲願であったポリオ撲滅がいよいよ視野に入った年でもあります。この絶好の機会に、会員増強に努め、社会にロータリーの真の姿を理解してもらい、皆様のクラブを少しでも楽しく活気あるものにしていきましょう。

今年度、地区内のすべてのクラブの皆様がロータリーを心から楽しめることを心から願っております。



2016-2017年度
国際ロータリー
第2770地区ガバナー
浅水尚伸
(越谷南RC)